

公益財団法人ソニー音楽財団

平成 26 年度 事業報告書

(2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日)

I. 方針

当財団の平成 26 年度事業は、過去 29 年間の実績を基に、30 周年記念事業を含むより積極的な活動を多角的に展開することによって一層、社会的評価を高めるよう努めました。

II. 事業

公益目的事業1. 音楽、オペラ、舞踊等の普及向上事業

(1) 「Concert for KIDS～0才からのクラシック®～」 「Concert for KIDS～3才からのクラシック®～」の開催

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から1999年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

出演者はピアノ、ヴァイオリン、チェロ、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、マリンバ、金管五重奏、弦楽カルテット、オペラ歌手など多岐に渡り、地域やホールに合わせ、さまざまな内容構成で開催しました。

【日程及び会場】2014年～2015年（通常公演）

4月29日（火・祝）	[東京都]	ホテルニューオータニ
5月31日（土）	[神奈川県]	青葉区民文化センター フィリアホール (2回公演)
6月21日（土）	[東京都]	なかのZERO 大ホール
6月28日（土）	[東京都]	サントリーホール ブルーローズ (2回公演)
7月 9日（水）	[東京都]	台東区生涯学習センター
3月14日（土）	[東京都]	Hakuju Hall
3月21日（土・祝）	[東京都]	秋川キララホール

以上全9公演

(2) 「0才まえのコンサート®—ママのおなかの特等席—」の開催

妊娠している母親が、コンサートにより得られる感動や喜びは、お腹の赤ちゃんにもよい影響を与え得る、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに160回以上、全国30カ所以上で開催しています。

妊娠をきっかけにクラシック音楽に触れてみようというクラシック初心者の方々もリラックスしてコンサートを楽しめるよう、曲は耳馴染みのある優しい小品を中心に構成され、出演者による出産・子育て経験談や作曲家にまつわるエピソードなど、トークも交えながら進行します。カップルや家族で外出しやすい土・

日の午後に開催しており、来場者の多くがお腹の中の赤ちゃんとパパとママなのも大きな特徴です。今年度はバリトン、サクソフォーンと新たな声楽パートの歌手、楽器が登場しました。

【日程及び会場】 2014年～2015年

9月14日（日） [東京都] Hakuju Hall

3月14日（土） [東京都] Hakuju Hall

以上全2公演

(3) 子どもたちに贈るスペシャル・コンサート・シリーズ

Sony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズは、2004年より始まりました。これまでにニューヨーク・フィル、ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）、パリ・シャトレ座、イ・ムジチ合奏団、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団、ファジル・サイ、フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団、ニコラウス・アーノクワール&ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス、シモン・ポリバル・ブラス・クインテット、鼓童、ロンドン交響楽団など世界に名だたる演奏団体・演奏家たちによる公演を開催してきました。今年度は「30周年記念公演」の大型企画との兼ね合いもあり、実施しませんでした。

(4) 「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティ・コンサート」の開催

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、1990年よりスタートし、20年を超えて継続開催しています。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血のための血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられます。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では十分な数の運搬車が確保出来ていない状況です。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。今年度は東京と大阪にて開催しました。東京公演は記念すべき第50回となり、ピアノの人気ソリストが出演、チケットは早々に完売となり大きな反響を呼びました。

【日程及び会場】

【第50回】東京公演

ニューイヤー・コンサート 2015

2015年1月10日（土）

会場：〔東京都〕サントリーホール

出演：辻井伸行(ピアノ) 下野竜也(指揮) 東京都交響楽団

主催：Sony Music Foundation

共催：公益財団法人東京都交響楽団

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/
御木本製薬株式会社】

後援：日本赤十字社

【第51回】大阪公演

2015年1月13日（火）

会場：〔大阪府〕いずみホール

出演：樫本大進(ヴァイオリン) エリック・ル・サージュ(ピアノ)

主催：Sony Music Foundation

共催：いずみホール

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/
御木本製薬株式会社】

後援：日本赤十字社

(5) “GREAT ARTIST SERIES” の開催

当シリーズは世界的に実力第一級のアーティストによる、商業ベースに左右されることのない、貴重な公演を提供しようとするシリーズです。今年度は実施しませんでした。

(6) 東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート

2011年度から東日本大震災復興支援プロジェクトの柱として開始した「小・中・高校生のための『第九』チャリティ・コンサート」は、チケットを購入することによって子どもたちもチャリティに参加できるコンサートで、チケット収入の一部と公演当日の募金を被災した子どもたちの支援に役立てることを目的とし、中期的に継続します。4年目の今年度は神奈川県横須賀市のよこすか芸術劇場に場所

を移し、ブタペスト国際指揮者コンクールで優勝してから40年という節目を迎える巨匠 小林研一郎(指揮・おはなし)と、日本フィルハーモニー交響楽団等による演奏で開催しました。

【日程及び会場】

12月20日(土) [神奈川県] よこすか芸術劇場

(7) Dream Seats

Dream Seats は、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団等の定期公演や名曲コンサート、オペラ公演などを、小学生から高校生までの青少年とその保護者へ安価に販売しています。子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の演奏会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、室内楽やオペラ公演などもその都度、条件に合った公演を案内しています。今年度も「東京・春・音楽祭」実行委員会に協力する形でコンサート形式のオペラ公演と、合唱と管弦楽のガラ公演の公開リハーサルを無料で実施しました。また、今年度はコンサートホールをテーマに「子ども音楽新聞」を2回発行し、ホールに出かける愉しみと期待が膨らむよう案内しました。

(8) セミナーの開催

世界的にも著名な音楽家・教育者を招いて、セミナーを開催します。若手育成のための音楽教育プログラムであるとともに、日本の教育者たちにも学べる機会を与えることを目的とします。今年度は事業としては開催しませんでした。が、「第10回 国際オーガエコンクール・軽井沢」(2012年)で第1位[大賀賞]を受賞したオリヴィエ・スタンキエーヴィチの公開マスタークラス&ミニコンサート開催に協力しました。

【日程及び会場】

12月12日(金) [大阪府] ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー大阪
12月13日(土) [愛知県] 5/R Hall & Gallery 音楽ホール

(9) 30周年記念公演の開催

ソニー音楽財団(旧・ソニー音楽芸術振興会)が活動を開始して30年を迎える

のを記念し、2014年2月から2015年3月までの約1年間にわたり、様々な30周年記念事業を計画しました。2月にはその端緒として、第4回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞したアラン・ギルバート指揮ニューヨーク・フィルハーモニックの演奏で、10代を対象にしたスペシャル・コンサートの開催を行いました。同じ「10代のためのプレミアム・コンサート」シリーズとして以下公演を、また他にも、学びながら音楽を楽しめる「レクチャー&コンサート」、世界的に活躍する「国際オーボエコンクール・東京／軽井沢」入賞者達による2日間のコンサート「オーボエの祭典」を開催しました。また、「Concert for KIDS」では、2014年度の開催に限り、未開催地域・遠隔地・小規模ホールでの開催を実現するため、出演者および同行スタッフの交通費を当財団で負担しました。

【日程及び会場】

<10代のためのプレミアム・コンサート>シリーズ

2014年5月30日(金) 【2】ベルリン・フィル・ホルン・カルテット
(ホルン四重奏)

[東京都] 東京オペラシティ コンサートホール

2014年10月5日(日) 【3】アルカント・カルテット(弦楽四重奏)

[東京都] 第一生命ホール

2014年10月15日(水) 【4】レ・ヴァン・フランセ
(木管五重奏&ピアノ=六重奏)

[東京都] 紀尾井ホール

2014年11月4日(火) 【5】小菅優&河村尚子ピアノデュオ・リサイタル

[東京都] 紀尾井ホール

2015年1月24日(土) 【6】番外編 本田雅人 B.B. station
(ジャズ・ビッグバンド)

[東京都] 文京シビックホール 大ホール

<レクチャー&コンサート>

コンサート・ソムリエ朝岡 聡がご案内「楽器と巡る音楽の旅」

2014年7月19日(土) 第1回「チェロ編」 鈴木秀美
第2回「ヴァイオリン編」 寺神戸 亮
2014年7月20日(日) 第3回「ピアノ編」 仲道郁代
第4回「フルート編」 有田正広

各回ともご案内： 朝岡 聡

[東京都] 東京オペラシティ リサイタルホール

<オーボエの祭典>

第5回～第9回の「国際オーボエコンクール・東京／軽井沢」の上位入賞者をソリストとして海外から招聘

2014年8月2日(土) リサイタルの日 [東京都] トップアンホール

2014年8月3日(日) コンチェルトの日 [東京都] 紀尾井ホール

<Concert for KIDS～0才からのクラシック®～>

<Concert for KIDS～3才からのクラシック®～>

2014年～2015年

5月 3日(土・祝)	[長崎県]	アルカス SASEBO
8月24日(日)	[佐賀県]	鹿島市生涯学習センター(初開催)
8月27日(水)	[大分県]	iichiko 総合文化センター(初開催)
8月30日(土)	[北海道]	音更町文化センター(初開催)
9月 7日(日)	[広島県]	三原市芸術文化センター(初開催)
10月12日(日)	[北海道]	東神楽町ふれあい交流館(初開催)
10月13日(月・祝)	[北海道]	和寒町公民館恵み野ホール(初開催)
10月25日(土)	[北海道]	稚内総合文化センター(初開催)
11月 3日(月・祝)	[北海道]	北見芸術文化ホール
11月15日(土)	[京都府]	舞鶴市総合文化会館
12月14日(日)	[沖縄県]	名護市民会館(初開催)
2月22日(日)	[岐阜県]	飛騨市文化交流センター(初開催)
2月28日(土)	[長野県]	軽井沢大賀ホール
3月29日(日)	[北海道]	中標津町総合文化会館(初開催)

公益目的事業2. 国際的コンクール等の開催事業、芸術家の顕彰事業及び芸術家の研鑽に対する助成事業

(1) 「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」の開催

1985年から3年毎に開催してきた「国際オーボエコンクール」は、次回第11回を2015年に30周年記念という大きな節目となる大会として開催する予定で、開催時期・課題曲・参加規程の発表、宣伝・広報などを行いました。(平成27年度事業)。

(2) 第13回 齋藤秀雄メモリアル基金賞

2002年度(平成14年度)に創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」はチェリスト・指揮者・教育者として高名な故・齋藤秀雄(1902-1974)氏に因むものです。

2000年3月17日に齋藤秀雄氏未亡人・齋藤秀子氏が90歳で逝去され、氏の遺言公正証書第参条に「財団法人ソニー音楽芸術振興会(現・ソニー音楽財団)は、遺贈された財産で振興会の中に『齋藤秀雄メモリアル基金』を設け、この基金により若手チェリスト、指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度を実施して下さい。」と記載がありました。

これは、その十数年前、同家の資産運用の相談を受けた当財団前理事長・故大賀典雄が同家の資産を買取った経緯があり、そのことに因ると思われれます。齋藤秀子氏の遺言執行者である中央三井信託銀行から当財団に、306,483,968円の遺贈金が寄せられました。

当財団理事会、評議員会で審議の上、齋藤秀子氏の生前の希望により、故大賀前理事長が小澤征爾氏(指揮者)、堤剛氏(チェリスト)とも協議した結果、この遺贈金は「齋藤秀雄メモリアル基金」として運用することになりました。この基金の利息収入により2002年度(平成14年度)から毎年度「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を授与することが決定しました。2011年度に一部規則改定し、広く業界から候補者に関するご意見を伺い、新たに任期制選考委員3名に加わっていただき選考を行い、理事会にて決定しています。

当賞の内容は以下の通りです。

1. 名称

「齋藤秀雄メモリアル基金賞」

2. 選考対象

- ・ 音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される、若手チェリスト、指揮者。
- ・ チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。

3. 選考方法

音楽関係者からの意見等を参考に、選考委員会で、選考委員が候補者を選出し、全員で選考の上、受賞者を選定し、理事会において決定する。

選考委員会は、顕彰年の上半期に開催することを原則とする。

4. 選考委員の選定

(永久選考委員)

永久選考委員は以下の通りとする。

永久選考委員：小澤 征爾 氏 (指揮者)
堤 剛 氏 (チェリスト)

(任期制選考委員)

上記永久選考委員以外に任期制の選考委員を 3 名置く。任期制選考委員は理事会に於いて選任し、任期は 3 年とする。任期制選考委員に欠員が生じた場合には、理事会に於いて後任を定める。

5. 賞

・ 楯

・ 賞金 当該年毎に 1 人 500 万円 (総額 1,000 万円)

6. 受賞者発表時期、方法

顕彰時期を考慮して、当該年毎に適切な発表時期を定める。受賞者はマスコミに公表し、当財団ホームページでも公表する。

7. 顕彰時期

当該年毎に適切な時期を定める。

8. 主 催：公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation)

特別協力：公益財団法人サイトウ・キネン財団

サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

第 13 回 (2014 年度) 受賞者：

指揮部門 上岡敏之

チェロ部門 大友 肇

(3) 「齋藤秀雄メモリアル基金賞」受賞者に対する支援

2002 年より創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」では毎年、1 名ずつの若手チェリストと指揮者を顕彰しています。この賞の更なる意義を深めるために、この賞を受賞された演奏家達に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業

です。今年度は第7回受賞者の横坂源によるリサイタルを行いました。また2013年度の受賞者、辻本玲のリサイタルに「第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞記念」と冠し、宣伝などに協力いたしました。

「東京・春・音楽祭」2014 横坂源 チェロ・リサイタル～齋藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者支援コンサート～

主催：東京・春・音楽祭実行委員会／Sony Music Foundation

【日程及び会場】

2014年4月11日（金） [東京都] 東京文化会館 小ホール

出演：横坂源（チェロ）※第7回受賞者 伊藤恵（ピアノ）

「第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞記念」

辻本玲チェロ・リサイタル

主催：インタースペース／協力：Sony Music Foundation

【日程及び会場】

2014年10月13日（月・祝） [東京都] トップアンホール

出演：辻本玲（チェロ）※第12回受賞者 鈴木慎崇（ピアノ）

（4）「国際オーボエコンクール」入賞者及び奨励賞受賞者に対する支援

1985年より3年毎に開催される「国際オーボエコンクール」はこれまで国内外の多くの若手オーボエ奏者にコンクールという形で場を提供してきました。日本人最高位に贈られる「奨励賞」受賞者や本選出場を果たした演奏家に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

今年度は、「第10回 国際オーボエコンクール・軽井沢」（2012年）にて第1位 [大賀賞] を受賞したオリヴィエ・スタンキエーヴィチのリサイタルを行いました。

「第10回 国際オーボエコンクール・軽井沢」（2012年）第1位 [大賀賞] 受賞記念

オリヴィエ・スタンキエーヴィチ オーボエ・リサイタル

主催：Sony Music Foundation

【日程及び会場】

2014年12月14日（日） [東京都] トッパンホール

出演：オリヴィエ・スタンキエーヴィチ（オーボエ）

アルヴィーゼ・シニーヴィア（ピアノ）

(以上)